

最優秀賞など19点を選定 河川愛護標語コンクール

7月の河川愛護月間にちなみ、市内の小学5年生を対象に標語コンクールを開催しました。最優秀賞などの入選作品や入選者は次のとおりです(敬称略)。

▶最優秀賞「残したい きれいな川を 未来へと」五十嵐光(綾西小) ▶優秀賞▷「川の声 大切にする 綾瀬の子」シイウイパットケン(綾瀬小)▷「川を守れ 未来を守れ 笑顔を守れ ぼくらの力で」小谷野伯玖(北の台小) ▶佳作▷池田真里菜・平澤泰斗・廻優太・小嶋穂花・澤田健志(綾瀬小)▷關友里佳(綾北小)▷池田心菜(綾南小)▷多賀千尋(綾西小)▷山田健生(落合小)▷長田桃香(寺尾小)▷佐藤千夏(土棚小)▷森山碧月・齋藤楓(北の台小)▷重久優希・ハワジャ・毬愛夢(天台小)▷佐々木慧(早園小)

入選作品は7月31日(木)まで市役所1階市民ホール、中央公民館、地区センター、図書館、スポーツセンター、コミュニティバス車内、比留川(スポーツセンター付近掲示板)、目久尻川(吉野橋付近掲示板他7カ所)に展示します。

圖下水道課☎70・5683。



鎌倉幕府の成立と渋谷氏

平安時代末期、平氏と源氏の覇権争いが激化していました。当時、現在の綾瀬市域を治めていた渋谷重国は、秩父平氏の流れを組む一族でありながら、1159年の平治の乱で平氏に敗れた源氏方の佐々木一族を、自分の館に住まわせて保護しており、平氏武士団の中枢にしながら源氏の保護者であった人物です。1180年、源氏の棟梁、源頼朝が挙兵すると、重国は平氏である一方で、平氏の情報が佐々木氏を通じて頼朝に伝わることを黙認するなど、関東での平氏勢力追放に助力しました。

その後、頼朝は平氏を破り鎌倉幕府を成立させ、重国は源氏を保護した人物として幕府の御家人に加わりました。1189年には、頼朝自身が狩りの後に重国の館で一泊しており、頼朝の信頼厚い武将となっています。渋谷一族は、平氏追討の軍勢に加わり、頼朝から新たな恩賞地を拝領し、綾瀬市域だけでなく各地に土着していきました。現在、城山公園として整備されている早川城跡は、渋谷氏の城跡と伝えられています。

圖生涯学習課☎70・5637。



▲早川城跡の発掘風景

市民活動団体が行う市民向けイベントの運営などを手伝うボランティアを募集します。興味、関心があることやできることなど、この夏に思い切りチャレンジして、新しい出会いや発見をしてみませんか。

■チャレンジボランティア受け入れ事業

受け入れ団体名	ボランティア内容	活動日時	活動場所
地球チャイルド	相模川水質・生き物調べ体験のサポート	7/20(日) 9:30~15:00	海老名市河原口相模大橋下
小園6区自衛パトロール隊	防犯パトロール	7/25(金) 15:45~16:30	小園南一丁目
NPO法人ふるさと環境市民	「ミニソーラークッカーをつくろう!」の手伝い(目玉焼き調理)	7/26(土) 9:00~12:30	リサイクルプラザ
綾西自治会	「こども防災訓練」の手伝い(昼食付き)	7/26(土) 9:00~15:00	綾西小学校校庭
松ヶ丘ナーサリーまつぼっくり	「まつぼっくりにHAWAIIがやってくる!」の会場案内など	7/27(日) 10:00~15:50	松ヶ丘ナーサリー(寺尾中)
NPO法人ふるさと環境市民	「エコでおしゃれな新聞バッグ」作製の手伝い	8/2(土) 9:00~12:30	リサイクルプラザ
市こどものまちミニあやせ運営委員会	子どもたちが企画、運営する「ミニあやせ」での活動サポート(昼食付き)	8/2(土)・3日(日) 9:00~17:00	文化会館、中央公民館
綾瀬城山ほたる保存会	ゲンジボタル生息地の整備(草刈り、竹の伐採、落ち葉拾いなど)	8/3(日) 9:30~11:30	城山公園日本庭園前(ホテル生息地)
長峰の森管理委員会	シイタケ原木の天地返し、森林の整備作業(軽食付き)	8/4(月) 9:00~13:00	長峰の森
綾瀬青年会議所	目久尻川を使ったイベントの手伝い(いかだ作り、座禅体験、川下りなど)	8/9(土)・10日(日) 9:00~19:00 (10日は15:00まで)	吉岡地区センター、目久尻川周辺
地球チャイルド	藍染め体験に参加する子どもたちの自然体験活動のサポート	8/17(日) 9:00~14:00	吉岡地区センター、地球チャイルドの畑(吉岡)
おもちゃの病院あやせ	おもちゃの修理(おもちゃドクターの手伝い)	8/17(日) 13:00~15:00	福祉会館
ちくちくの会	布おもちゃ展示イベントの手伝い	8/17(日) 13:30~16:30	ダイエー綾瀬店(大上)
あやせ大納涼祭実行委員会事務局	同納涼祭本部スタッフの手伝い、会場の見回りなど	8/23(土) 15:00~18:00	市文化センター前広場・北側駐車場
ライフスタイルを考える会	戦後の子ども遊びイベントの手伝い	8/25(月) 13:00~16:00	綾西バザール広場
あやせ生ごみ隊	農作業、農作物の収穫	8/25(月) 13:30~15:00	吉岡付近の畑
AYO綾瀬公演を成功させる会	AYO(アジアユースオーケストラ)コンサートの受け付け、客席案内など	8/28(木) 17:30~21:30	文化会館大ホール
ドリームプレイウッズ管理運営委員会	施設、遊具の整備(飲み物付き)	9/14(日) 10:00~12:00	ドリームプレイウッズ(深谷中)

この夏、思い切り
チャレンジしよう



きらめき 市民活動

まちかど特派員
レポート 秋元謙治



綾瀬 さつき盆栽会

圖内藤
☎78・7534



▲さつき展示会

綾瀬さつき盆栽会は、サツキ作りや展示会を通じて、市民文化の向上と会員相互の親睦・交流を図ることを目的として、昭和48年から活動しています。当時は、サツキブームもあり35人の会員でスタートしましたが、ブームの衰退とともに会員数も減り、現在は10人まで減少。会員の高齢化も進み、若い方の入会を心待ちにしているとのことでした。



▲会員の皆さん

5月31日・6月1日の2日間、春のさつき展示会を文化会館で開催しました。朝早くから一鉢一鉢を回り、水やりに精を出す比留川若雄会長は「盆栽は育てるその人を映す」と語ります。「歳月をかけて花の色や木の形を作り変えていく手入れ・愛情が、美しい花を咲かせます」と、花木を慈しむように水を注いでいました。

同展示会では、比留川会長にサツキの楽しみ方をレクチャーしてもらいました。白と赤い花の中間の色合いがきれいな「地合」、白い花で花びらの先が赤や紫になる「爪紅」、色濃いうすい「底白」、新種の「はなびん」など、サツキのさまざまな花柄が楽しめました。

サツキの楽しみ方は「花柄」のほかに「花形」「樹形」など奥深さがあります。同展示会でも、根元に石を抱え見事な白い花をつけた「石つき」や、白い花と薄桃色の花が美しい樹齢90歳はあろうかという「日光」も見事でした。

同展示会で花をめぐる方の「今年のサツキも見事ですね」という声が印象的でした。